
公益社団法人日本交通政策研究会

シンポジウム

-優れたサービスと持続可能性を両立させる宅配便革新-

平成28年2月

このたび、公益社団法人日本交通政策研究会では、下記のとおりシンポジウムを開催いたしますので、ご関心をお持ちの皆様のご出席を賜りますようご案内申し上げます。

1. 開催趣旨

ネット通販の急成長とともに、そのラストマイルを担う宅配便の取扱量は増加を続けています。ネット通販事業者は、通常配送無料化や大都市圏での当日配送など、高度な配送サービスを次々と打ち出しています。宅配便事業者は、ネット通販事業者の物流センターからの配送に留まらず、その物流センターの運営から配送まで一貫したロジスティクスサービスを展開することにより、高度な宅配サービスを提供しています。

一方、日本の物流事業では、少子高齢化のもとで労働力の確保が難しくなっており、さらに環境問題への対応や交通安全の確保等が重要な課題となっています。宅配便事業者は、これら諸課題に対応しながら優れたサービスを提供するため、巨大ターミナル整備による当日配送網の拡大やチーム集配体制の導入、コンビニ等で商品受け渡し等、様々な物流革新の導入を進めています。

本シンポジウムでは、優れたサービスと持続可能性を両立させる宅配便革新をテーマに、ネット通販と宅配便に関する日本とアメリカの動向、現在進行中の「ハリュー・ネットワーキング」構想の実際、交通ネットワークの視点からの評価等、様々な立場から議論を進めていきます。

2. 開催日時 平成28年3月18日(金) 14:00~17:10

3. 開催場所 都市センターホテル(日本都市センター会館内) 6F 606号室

東京都千代田区平河町2-4-1 TEL:03-3265-8211

アクセス: 有楽町線 [麴町駅] 1番出口(半蔵門方面出口)より徒歩約4分

有楽町線・半蔵門線「永田町駅」4番・5番出口より徒歩約4分

南北線「永田町駅」9番出口より徒歩約3分

丸の内線・銀座線「赤坂見附駅」より徒歩約8分

JR「四谷駅」麴町口より徒歩14分

4. 主催 公益社団法人日本交通政策研究会

5. 参加費 無料

6. お申し込み

会場の入場者数には限りがございますので、おそれいりますが、当研究会ホームページ (<http://www.nikkoken.or.jp/>) から 3 月 10 日までにお申込みください。

7. 定 員 80名に達しましたら、締め切らせて頂きます。

8. プログラム

- 14:00~14:05 開会挨拶
- 14:05~14:15 本テーマの趣旨
問題提起 1 宅配便研究の目的と意義
根本 敏則氏（当研究会常務理事、一橋大学大学院商学研究科）
- 14:15~14:35 問題提起 2 急成長するネット通販と宅配便の物流革新
林 克彦氏（流通経済大学流通情報学部）
- 14:35~14:55 問題提起 3 アメリカにおけるネット通販と宅配便
齊藤 実氏（神奈川大学経済学部）
- 14:55~15:15 問題提起 4 ヤマトホールディングスの取組
佐々木啓介氏（ヤマトホールディングス(株)経営戦略担当）
- 15:15~15:35 問題提起 5 宅配便ネットワークの分析
宮武宏輔氏（一橋大学商学研究科）
- 15:35~15:45 休憩（10 分）
- 15:45~17:10 パネルディスカッション
コーディネータ 根本 敏則氏（前出）
討論者 林 克彦氏（前出）
佐々木啓介氏（前出）
齊藤 実氏（前出）
宮武 宏輔氏（前出）

※ 討論者との質疑応答を予定しております。

※プログラムは予告なく変更される場合があります。

お問い合わせ先 公益社団法人日本交通政策研究会 〒102-0073 東京都千代田区九段北 1-12-6 守住ビル 4 階 TEL:03-3263-1945 E-mail: event@nikkoken.or.jp FAX:03-3234-4593 Website: http://www.nikkoken.or.jp/
--